

北里大学健康管理センター学生相談室を利用された学生の方へ

当センターでは下記の観察研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	希死念慮がある大学生の特徴についての単施設後方視的研究 (B23-166)
研究責任者 (所属・職位)	山田 裕子 (健康管理センター・准教授)
他の研究機関 および各施設の 研究責任者	なし
本研究の概要・ 背景・目的	本研究では、自殺予防対策の取組として、希死念慮がある学生の早期発見・早期対応の推進を目指し、希死念慮がある学生の特徴を明らかにすることを目的とします。【研究1】こころの健康に関する調査をきっかけに、また、自主的に学生相談室に来談した学生の申込票回答データから、研究対象者のデモグラフィックス、生活習慣、精神健康度、学生生活上の困り事等について、「希死念慮がある学生群」と「希死念慮がない学生群」の差異を検討します。【研究2】「希死念慮がある学生群」について、申込票をもとに行う初回面談記録から自殺リスクアセスメントに関する記述を抽出し、個人情報保護のための適切な加工を施したデータを質的に解析することで、希死念慮の発生要因や希死念慮が行動に発展しない保護要因等を明らかにすることを目指します。
調査データ 該当期間	2017年4月1日から2024年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる学生さん	上記期間内に当学生相談室にて対面での面談をされた方 (なお、グループワーク等への参加のための面談は除く)
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2017年4月1日から2024年3月31日まで学生相談記録データベースに記載されている対面相談用申込票及び初回面談記録データを利用します。
試料/情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用を開始する予 定日	利用開始予定日: 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱 い	利用する情報から氏名や住所等の学生さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も学生さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、JSPS 科研費 20K03469 で受けた助成金を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、学生さんにご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：健康管理センター・准教授 担当者：山田裕子(ヤマダユウコ) 電 話：042-778-9732</p>
備 考	